

平成26年度

人事行政の運営等の状況について

市の人事行政運営等について市民のみなさんに理解していただくため、「岡谷市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員の任用、給与、服務等について、平成26年度の概要を公表いたします。（給与等については、平成27年4月1日の状況も併せて公表します。）

1 任免及び職員数に関する状況

(1) 採用の状況 (H26.4.1～H27.3.31)

(単位:人)

職 種	事務職等	保健師等	保 育 士	栄 養 士	医 療 職	技能労務職	合 計
男 性	6				8		14
女 性	2	2	4		21		29
計	8	2	4	0	29	0	43

(2) 退職の状況 (H26.4.1～H27.3.31)

(単位:人)

職 種	事務職等	保健師等	保 育 士	栄 養 士	医 療 職	技能労務職	合 計
男 性	11				12		23
女 性	1	1	6		30	4	42
計	12	1	6	0	42	4	65

(3) 職員数の状況(各年度4月1日現在)

(単位:人)

区 分	事務職等	保健師等	保 育 士	栄 養 士	医 療 職	技能労務職	合 計
平成27年度	335	22	87	20	363	20	847
平成26年度	337	21	90	20	356	25	849
差 引	△ 2	1	△ 3	0	7	△ 5	△ 2

2 給与の状況

平成26年度普通会計における人件費の決算額は33億5,702万7千円で、歳出決算額218億7,462万9千円の約15.0%です。

なお、この人件費には市長、副市長および市議会議員などの特別職に支給される給料、報酬、手当などを含んでいます。

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(医療職を除く)

《行政職給料表》

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	合計	
標準的な 職務内容	事務員・主事 技術員・技師	主任	主査	主幹	主幹	課長	課長	部長		
H27.4.1 現在	職員数 構成比	62人 13.4%	61人 13.1%	188人 40.5%	58人 12.5%	47人 10.1%	31人 6.7%	6人 1.3%	11人 2.4%	464人 100.0%
H26.4.1 現在	職員数 構成比	64人 13.7%	57人 12.2%	191人 40.8%	50人 10.7%	56人 11.9%	38人 8.1%	12人 2.6%	—	468人 100.0%

(2) 職員の平均給料月額、平均給与月額、平均年齢の状況

区分	一般行政職			技能・労務職		
	平均給料	平均給与	平均年齢	平均給料	平均給与	平均年齢
H27.4.1現在	319,653円	364,183円	41歳 5月	335,975円	383,794円	56歳 3月
H26.4.1現在	321,857円	365,166円	41歳 6月	322,060円	357,096円	54歳 2月

(3) 特別職の報酬等の状況

区分	月額	期末手当
給料 (注1)	市長	814,500円
	副市長	684,480円
報酬	議長	465,000円
	副議長	396,000円
	議員	353,000円
		計 3.10月分

(注1) 給料月額は、岡谷市特別職の職員等の給与に関する条例の一部を改正する条例による減額後の額です。

(4) 職員の初任給の状況(H26.4.1現在)

区分	初任給	
岡谷市	大学卒	174,200円
	高校卒	142,100円



(5) 職員給与費の状況(一般会計予算)

区分	職員数 A	給与費				1人当たり給与費 年額 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
27年度	419人	1,548,509千円	229,070千円	574,845千円	2,352,424千円	5,614千円
26年度	418人	1,544,031千円	223,332千円	552,087千円	2,319,450千円	5,549千円

(注) 職員手当には児童手当及び退職手当を含みません。

(6) 一般行政職の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

区分		経験年数7年以上 ～10年未満	経験年数10年以上 ～15年未満	経験年数15年以上 ～20年未満
		H27.4.1現在	大学卒	232,900円
	高校卒	180,800円	234,700円	278,300円
H26.4.1現在	大学卒	236,700円	279,200円	322,700円
	高校卒	197,900円	227,500円	274,000円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものです。

(7) 職員手当の状況

期末・勤勉手当(平成26年度支給割合)

岡谷市		
期別	期末	勤勉
6月期	1.225月分	0.675月分
12月期	1.375月分	0.825月分
計	2.600月分	1.500月分
職務の等級による加算措置 有		

時間外勤務手当(平成26年度普通会計)

支給総額	83,952千円
職員1人当たり 支給月額	17,105円

退職手当

区 分	岡 谷 市		
H27.4.1 現在	(支給率)	自己都合	早期・定年
	最高限度額	49.590月分	49.590月分
	勤続25年	29.145月分	34.5825月分
	勤続35年	41.325月分	49.590月分
	その他の 加算措置	・調整額加算措置 (調整月額×60月分) ・定年前早期退職の特例 措置 (2 % ~ 45 %)	
	特別昇給	無	
H26.4.1 現在	(支給率)	自己都合	早期・定年
	最高限度額	52.440月分	52.440月分
	勤続25年	30.820月分	36.570月分
	勤続35年	43.700月分	52.440月分
	その他の 加算措置	・調整額加算措置 (調整月額×60月分) ・定年前早期退職の特例 措置 (2 % ~ 45 %)	
	特別昇給	無	

特殊勤務手当(平成26年度普通会計)

区 分	全職種
職員1人当たり 支給月額	170円
代表的な 手当の名称	感染症防疫 動物死骸処理 変死体処理 滞納整理事務 保健福祉訪問



その他の手当

区 分	内 容	国の制度 との異同
扶養手当	扶養親族のある職員に支給されます。	同じ
住居手当	借家または借間に居住し、一定額を超える家賃を支払っている職員に支給されます。	同じ
通勤手当	通勤のために交通機関または交通用具等で通勤する職員に支給されます。	同じ

(8)ラスパイレス指数の状況

ラスパイレス指数とは、国家公務員と地方公務員の給料水準を、国家公務員の職員構成を基準として、学歴別、経験年数別に平均給料月額を比較し、国家公務員の給料を100とした場合の地方公務員の給料水準を指数で示したものです。

年 度	ラスパイレス指数
平成26年度	98.2
平成25年度	106.6

(注)平成25年度は、国が東日本大震災の復興を目的に時限的な給与減額を実施したことに伴い、100を上回っていますが、本市においても7月1日より給与減額を実施いたしました。

3 勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間、休憩時間の状況(標準的なもの)

本 庁			
勤務時間		休憩時間	閉庁日
始業時刻	終業時刻		
午前8時30分	午後5時15分	休憩 正午から午後1時まで	土曜日及び日曜日 祝日法に規定する休日 12月29日～翌年1月3日まで

(2) 年次休暇の取得状況(主に一般事務職)

概 要	平均取得日数	備 考
1年につき20日付与 ※翌年に繰越可能(最大20日)	4.9日	期間:H26.1.1～H26.12.31 年間を通して在職した正規職員の平均です。

4 分限及び懲戒処分の状況

分 限 処 分		
職員の身分保障を前提としつつ、職責を果たすことが期待できない時に、職員の意に反する不利益な取扱いをすることをいいます。公務の能率の維持と適正な行政運営の確保を目的としています。	人 数	内 訳
		7人

懲 戒 処 分		
公務員が一定の義務違反を行った場合に任命権者がその職員の責任を問うための制裁です。組織の規律と秩序の維持を目的としています。	人 数	内 訳
		3人

5 研修及び勤務成績の評定の状況

(1) 研修の状況(主に一般事務職)

区 分	研修内容	受講者数
1 自主研修	公募実務研修等	17人
2 職場研修	OJT実践研修等	全職員参加
3 一般研修	新規採用職員対象研修等	532人
4 派遣研修	県への派遣研修等	52人
5 特別研修	接遇研修等	1,337人

(2) 勤務成績の評定の状況(医療職を除く)

評定の回数	評定基準日	被評定者数
年1回	10月1日	480人

6 福祉及び利益の保護の状況

(1) 福利厚生制度の状況(主に一般事務職)

区 分	内 容 等
市町村共済組合事務	・保険加入、脱退手続き等 ・ドック助成（人間ドック360人、脳ドック18人）
職員安全衛生事業	・定期健康診断 受診実人員 384人 ・メンタルヘルス対応 相談事業等の実施
職員互助会補助事業	・職員福利厚生事業補助金 3,175,000円

(2) 公務災害補償制度の状況

加入団体	災害件数	内 容 等
地方公務員災害補償基金長野県支部	2件	皮膚欠損創、骨折

(3) 利益の保護の状況

不利益処分に関する不服申立てに係る書類の交付件数	0件
--------------------------	----

7 その他市長が必要と認める事項

区 分	人 数	内 容 等
職務に専念する義務の免除	53人	市関係団体の事務従事及び兼職等
営利企業等の従事制限	6人	営利企業等の事務又は業務に従事する場合等

8 公平委員会の報告事項

区 分	件 数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する不服申立ての状況	0件

9 その他報告事項

平成27年4月1日より本市の消防職員51名は消防一元化により諏訪広域消防の職員となりました。

